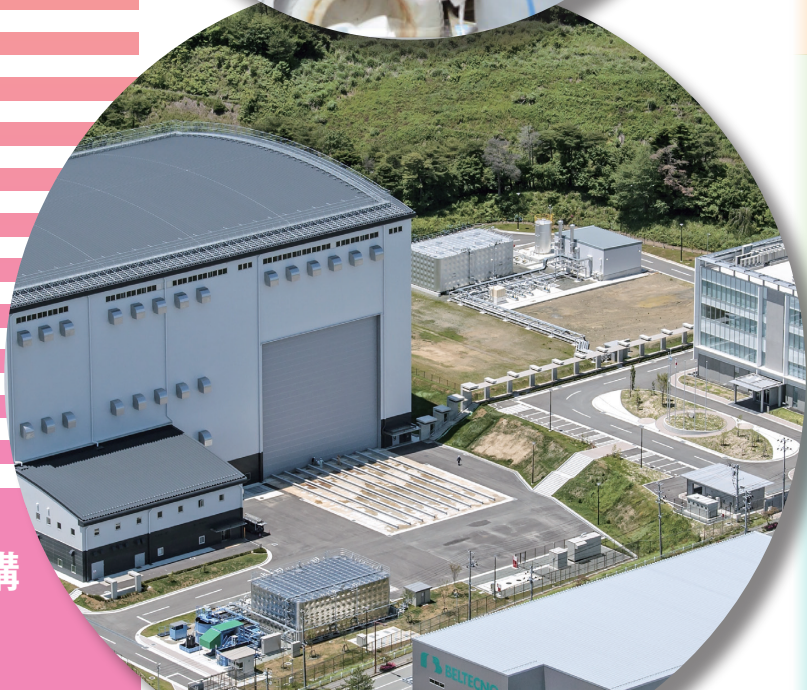


原子力機構 2016

未来へつなぐ
エネルギーを
目指して



国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構
Japan Atomic Energy Agency

編集方針

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、「原子力機構」という。）に関係するすべての皆様にむけ、原子力機構を知っていただき、私たちの活動を総合的にご報告する媒体と位置付けてこの原子力機構 2016（以下「レポート」という。）を本年から新たに作成しました。

このレポートは、主に2015事業年度（2015年4月～2016年3月）における事業内容、研究開発状況、社会的取組、環境配慮活動などのさまざまな活動について御報告しております。なお2016年4月に一部の拠点・部門が国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構へ移管されたため、移管された拠点・部門の記載を割愛していますが、割愛しての記載が適切でない箇所などは移管された拠点・部門を含んだ記載となっています。

このレポートにより、原子力機構の事業の透明性を確保し、皆様との相互の理解と信頼の一助となることを願っています。

● 報告対象範囲（拠点等）

- 幌延深地層研究センター（幌延）
- 青森研究開発センター（青森）
- 福島環境安全センター（福島）
- 檜菜遠隔技術開発センター（檜菜）
- 主たる事務所（本部）
- 原子力科学研究所及び J-PARCセンター（原科研）
- 核燃料サイクル工学研究所（サイクル研）
- 大洗研究開発センター（大洗）
- 原子力緊急時支援・研修センター（NEAT）
- 東京事務所及び システム計算科学センター（柏）（東京地区）
- 東濃地科学センター（東濃）
- 敦賀事業本部（敦賀）
- 高速増殖原型炉もんじゅ（もんじゅ）
- 原子炉廃止措置研究開発センター（ふげん）
- もんじゅ運営計画・研究開発センター（も運研）
- 関西光科学研究所（関西研播磨）^{注1)}
- 人形峠環境技術センター（人形）
- 青森研究開発センター（六ヶ所）^{注2)}
- 那珂核融合研究所（那珂）^{注2)}
- 高崎量子応用研究所（高崎）^{注2)}
- 関西光科学研究所（関西研木津）^{注2)}

（ ）内は本報告書中の略称を示します。

^{注1)} 2016年4月より国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構へ一部移管されました。原子力機構組織は、播磨事務所と改称しました。
^{注2)} 2016年4月より国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構へ移管されました。

● 報告対象期間

報告対象期間は、基本的に2015年4月～2016年3月です。（一部それ以降の情報を含みます。）

● 参考ガイドライン等

- GRIサステナビリティ・レポートガイドライン
- 環境報告ガイドライン2012年版（環境省）

● 数値の表記法

数値の端数処理は、原則として、表示2桁未満を四捨五入しています。

● 関連情報について

本レポートに記載した内容やその他の情報もホームページや他の媒体等で公開しています。より詳しい情報については、それぞれの関連ホームページをご覧ください。

● 発行者

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
〒319-1184 茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1

● 次回発行予定

2017年10月頃までの発行を予定しています。



原子力機構について

ごあいさつ	3
原子力機構の紹介	4
中長期計画とその評価	8
組織の概要	10

2015年度のトピックス

原子力機構の2015年度のトピックスです	12
----------------------	----

原子力機構の研究開発

安全確保、核セキュリティの徹底	15
福島再生・復興に向けた技術の確立を目指して	19
原子力安全の継続的改善に貢献するために	21
原子力を支えけん引する基礎基盤研究を推進	23
バックエンド技術の確立を目指して	25
高速炉サイクル技術の確立を目指して	27

社会的取組の状況

研究開発成果の社会への還元及び人材育成	29
広聴・広報活動と情報公開	31
地域及び社会に対する貢献	33
コンプライアンス等の推進	35

環境負荷及びその低減に向けた取組の状況

環境マネジメント	36
環境パフォーマンスの全体像	41
省エネルギーへの取組	43
資源投入	44
機構特有の環境影響とその取組	46
水資源と排水の管理／大気汚染防止	47
化学物質等の管理	48
一般・産業廃棄物（放射性廃棄物以外）の削減とリサイクルの推進	49
その他の環境への配慮	50

第三者意見	51
拠点等の所在地（2016年度）	52

http://www.jaea.go.jp/study_results/annual_report/